専門教育科目 講義科目

授業科目名	会社を強くする管理会計の知識	科目コード	配当年次	単位
担当教員	中村　光延	HH56	1	2

科目の概要

現在の厳しい経営環境に組織が対応し勝ち残っていくためには、組織の一人ひとりに会社の数字に関する知識や視点が備わっていることが求められる。
本科目では、管理会計の基本「損益分岐点」の考え方を押さえたうえで、それを「キャッシュフロー管理」に応用することを学ぶ。管理会計・キャッシュフローの考え方を、組織のなかで使いこなすことができるよう、その活用法を示す。

科目の到達目標

①「損益分岐点」の考え方を理解し、活用できる。
②「キャッシュフロー計算書」の基本構造を理解し、読み解くことができる。
③理解した事柄を、組織の経営体質強化のために用いることができる。

テキスト	『会社を強くする キャッシュフローと損益分岐点の見方・活かし方』本間 健也,アニモ出版,2010年

テキストの読み方

①テキストは、「損益分岐点」の考え方から始まり、「損益分岐点」を応用して採算性を判断するための種々の考え方が紹介されている。
②「キャッシュフロー計算書」の基本構造の説明、そして、損益分岐点の考え方をキャッシュフロー管理に応用した「キャッシュフロー分岐点」の考え方へと展開されている。
③テキストを読むだけでなく、実際に手元で計算を行って、各単元の計算事例の理解に努めながら読み進めていくことが理解度を高めることにつながる。

単位修得の方法

リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、２単位を修得できる。